



平成29年11月21日
保健福祉局医療事業課

市政記者各位

臨床教授等制度の活用！『外国医師招へい事業』の実施について
“～福岡市の医療の国際化をめざして～”
韓国麻酔科医による講演会

九州大学病院において、**韓国の麻酔科学のリーダーとして活躍され、特に呼吸管理の研究者として国際的に高い評価を受けている麻酔科医を韓国からお招き**し、「講演会」が開催されます。

この事業は、福岡市国家戦略特区の関連事業（医療分野）として、「**高度な医療技術を保有する外国医師による先端治療の提供と、その治療光景を活用した講演会の開催等により、福岡市内の医療水準の更なる向上**」を目的に、平成27年度から九州大学病院と協力して実施しています。

つきましては、講演会を取材いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、会場の都合等がございますので、**取材いただける際は、事前に九大病院広報室までご連絡**くださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

<u>主催</u>	九州大学病院
<u>日時</u>	平成29年12月2日（土）10:00～12:00
<u>会場</u>	JR博多シティ会議室1（JR博多シティ9階 福岡市博多区博多駅中央街1-1）
<u>医師</u>	国立ソウル大学医科大学 麻酔科学 Lee Kook Hyun（リ・コク・ヒョン）教授
<u>参加者</u>	九州大学病院、福岡市内の医療関係者・医学生 など（定員80名）
<u>使用言語</u>	日本語
<u>プログラム</u>	<ul style="list-style-type: none"> ■10:00-10:10 開会挨拶 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長／教授 外 須美夫 福岡市保健福祉局 理事 野中 耕太 ■10:10-10:25 「ドイツ・グーテンベルク大学医学部麻酔科での研修」 九州大学 医学部医学科 本田 遼馬 氏 ■10:25-10:35 「麻酔科医としてのミャンマーでの医療支援」 九州大学大学院医学研究院 麻酔・蘇生学分野 助教 藤吉 哲宏 ■10:35-11:00 「やっかいな痛みへの対処」 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長／教授 外 須美夫 ■11:10-12:00 「Paradigm Shift in Respiratory Care」 国立ソウル大学医科大学 麻酔科学 教授 Lee Kook Hyun （九州大学病院 特定プロジェクト教員 麻酔科蘇生科 教授） 閉会挨拶 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長／教授 外 須美夫

【問い合わせ先】 ※九州大学病院の記者クラブにも本日付で同様の投げ込みを行っています。

<p>【講演会に関すること】 九州大学病院広報室 TEL：092-642-5205, FAX：092-642-5008</p>	<p>【外国医師招へい事業に関すること】 保健福祉局医療事業課 担当：山口、栗林 TEL：092-711-4271（内線2076）, FAX：092-733-5535</p>
---	---



「臨床教授等制度」に基づき招へいた外国医師による講演会 ～福岡市の医療の国際化をめざして～を開催

概 要

九州大学病院では、福岡市と協力して、韓国・ソウル大学から Lee Kook Hyun (リ・コク・ヒョン) 教授をお招きして講演会を開催いたします。Lee 教授は、韓国の麻酔科学のリーダーとしてご活躍中で、特に呼吸管理の研究者として国際的に高い評価を受けております。福岡市の医療の国際化をめざして、本講演にて世界レベルの麻酔科学を紹介します。

■背 景

「国家戦略特区における規制改革事項等の検討方針」(平成 25 年 10 月 18 日日本経済再生本部決定)に基づく国での検討の結果、全国規模の措置として平成 26 年 10 月 1 日に「**臨床教授等制度**※」関連法が施行されました。

これを受け、福岡市と九州大学病院では、平成 28 年 2 月に全国で初めて本制度を活用した共同事業「外国医師招へい事業」を実施しました。(内閣総理大臣決定の国家戦略特別区域方針により国家戦略特区である福岡市において「外国医師の診療解禁拡大」に取り組むこととされています。)

今回は、その第 3 回目の取り組みとして、平成 29 年 8 月から、九州大学病院において、医療(最新の麻酔科学領域)に関する知識及び技能を教授するために、臨床教授制度を活用して韓国・ソウル大学から招へい中の教授による講演会を開催します。

※高度な医療技術を持った外国の医師がその技術を日本の医師に教授したり、海外のトップクラスの研究者が日本の研究者と共同で国際水準の臨床研究を実施したりするために来日するようなどき、外国医師や受入病院が一定の要件を満たす場合には、診療を行うことを容認することとした制度です。

■内 容

- 日 時 : 平成 29 年 12 月 2 日 (土) 10:00 ~ 12:00
- 会 場 : JR 博多シティ会議室 1 (JR 博多シティ 9F)
- 対 象 : 福岡市内の医療関係者・医学部学生など
- 使用言語 : 日本語
- プログラム : 座長 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長/教授 外 須美夫
九州大学大学院医学研究院 麻酔・蘇生学分野 助教 藤吉 哲宏
- ◆10:00 - 10:10 開会挨拶 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長/教授 外 須美夫
福岡市保健福祉局 理事 野中 耕太
- ◆10:10 - 10:25 「ドイツ・グーテンベルク大学医学部麻酔科での研修」
九州大学 医学部医学科 本田 遼馬
- ◆10:25 - 10:35 「麻酔科医としてのミャンマーでの医療支援」
九州大学大学院医学研究院 麻酔・蘇生学分野 助教 藤吉 哲宏
- ◆10:35 - 11:00 「やっかいな痛みへの対処」
九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長/教授 外 須美夫
- ◆11:10 - 12:00 「Paradigm Shift in Respiratory Care」
国立ソウル大学医科大学 麻酔科学教授 Lee Kook Hyun
(九州大学病院 特定プロジェクト教員 麻酔科蘇生科 教授)
閉会挨拶 九州大学病院 麻酔科蘇生科 科長/教授 外 須美夫

○講演者:

◆Lee Kook Hyun (リ・コク・ヒョン) 教授

1981年ソウル大学医学部卒業。2001年に45歳の若さで韓国ソウル大学校医学部麻酔科学の教授に就任し、その後韓国の麻酔科学のリーダーとして活躍し、2014年から2年間は韓国麻酔科学会の理事長を務めました。また、現在は韓国の呼吸ケア協会の会長に就任しています。

Lee教授は、特に肝移植の麻酔および人工肺（ECMO）による呼吸管理の研究者として有名であり、国際的な高い評価を受けております。近年は毎年のように海外での学術集会およびシンポジウム等に招待され、麻酔科学領域とくに呼吸ケア領域に関する講演を行い、また海外への支援や指導も数多くこなして、国際的に注目されています。

■効果

韓国では、生体肝移植手術を先進的に実施しており、麻酔科学領域で学ぶべき点が数多くあります。集中治療室における術後管理、とくに呼吸療法に関する新規的アプローチにおいてはLee教授に学ぶべき点が多くあります。海外の優れた医療、最新の医療に目を向け、福岡市の医療の国際化及び医療水準の向上の一助になると考えております。

■今後の展開

昨年2月及び8月の事業に引き続き、本講演にて世界レベルの麻酔科学を紹介し、市内の医療関係者で情報を共有し、福岡市をはじめとする日本の医療水準のさらなる向上に繋がります。

【講演会に関するお問い合わせ】

九州大学病院広報室

電話：092-642-5205

FAX：092-642-5008

【外国医師招へい事業に関するお問い合わせ】

福岡市保健福祉局健康医療部医療事業課

電話：092-711-4271

FAX：092-733-5535